新たな認定看護管理者カリキュラム基準

【教育目的】 自施設のみならず地域のヘルスケアサービスに貢献するために、様々な施設と連携し、多様なニーズに対応できる認定看護管理者を目指す者の教育とする。

教科目	教科目のねらい	到達目標		単元	教育内容		講義	演習	合計
					講義 （eラーニング等で提供）	演習 （実践者の講義等含む）			
Ⅰ 組織管理・経営管理	・地域のヘルスケアニーズに応え、必要な組織を構築し、組織の機能を継続・発展させるための知識・技術・態度を習得する。 ・地域のヘルスケアニーズを踏まえ、地域で必要な体制整備、及び、自組織の特徴や役割を踏まえた人的資本・物的資源・経済的資源・情報資源等の必要な資源を有効活用するための知識・技術・態度を習得する。	Ⅰ-1	国及び都道府県の保健・医療・福祉、介護の動向や各政策を踏まえ、地域のヘルスケアサービスに貢献するために必要な自組織の機能・役割と多職種・組織との連携について検討できる	社会保障制度・政策の動向	・人口構造、疾病構造の変化 ・社会保障制度 ・社会保障費の（財源）構造と推移 ・社会保障の将来ビジョン ・保健・医療・介護・福祉の連携 ・多職種連携	国及び都道府県の保健・医療・福祉、介護の動向や各政策を踏まえ、地域のヘルスケアサービスに貢献するために必要な自組織の機能・役割と多組織・多職種連携について計画を立案・検討・修正	6	6	15
				保健・医療・福祉等の政策動向	保健・医療・福祉、介護に係る計画（地域医療構想、医療計画、医師確保計画、介護保険関連計画等）、健康増進計画／医療費適正化計画		3		
		Ⅰ-2	Ⅰ-1を踏まえ、地域のヘルスケアサービスに貢献するために、看護管理者として自組織の課題解決に向けた組織変革の必要性とその提案ができる	組織変革と組織デザイン	・組織デザインとは ・組織変革 ・組織戦略とパワーの活用 ・看護管理者に求められる役割と必要な能力	看護管理者として自組織の課題解決に向けた組織変革についての改善計画を立案・検討・修正	6	12	30
				組織運営と経営戦略	・管理・経営に関する法令の遵守 ・ガバナンスとアカウンタビリティ ・医療・介護サービスにおける戦略策定 ・ヘルスケアサービスのマーケティング ・組織における倫理的課題への対応と組織変革		6		
				地域におけるヘルスケアサービスのデザイン	・地域の連携ネットワーク		6		
		Ⅰ-3	Ⅰ-1, Ⅰ-2を踏まえ、組織変革・組織運営に必要な資源(人的資本・物的資源・経済的資源・情報資源等)の効果的な活用について提案できる	資源の有効活用と組織運営	・医療機関・介護福祉施設・訪問看護ステーション等の経営の特徴と課題 ・分析のためのフレームワークの活用	看護管理者として自組織の組織変革に向けた人的資本・物的資源・経済的資源・情報資源の活用計画を立案・検討・修正	6	6	30
				人的資本の活用と人材戦略	・人的資本（確保・育成・活用） ・賃金制度 ・労働関係法規の最新の動向 ・建設的な労使関係の構築 ・人事考課 ・人材フローのマネジメント ・ダイバーシティ・マネジメント ・タスク・シフト／シェア ・能力評価のためのシステムの構築		6		
				財務管理と財務戦略	・財務会計 ・管理会計 ・予算策定と予算執行 ・資金の調達		6		
				テクノロジーの活用による業務の効率化	・医療・看護・介護DX		3		
				地域における資源の有効活用と体制整備	・地域資源のアセスメント ・多機関・多職種の連携による資源の活用 ・地域における資源の有効活用と体制整備		3		
		演習Ⅰ	Ⅰ-1～Ⅰ-3の演習を踏まえ、地域のヘルスケアシステムに貢献できる自組織の経営戦略を提案できる	演習〔組織管理・経営管理〕		長期・中期・短期の経営戦略を立案・検討・修正	—	12	12
Ⅱ 質管理・質向上	・地域のヘルスケアサービスの向上を目指し、医療・看護の質を評価、改善するための知識・技術・態度を習得する。	Ⅱ-1	地域住民への質の高いヘルスケアサービスを提供するために、自組織及び地域の看護の質を評価し、改善点を明確にできる	質の管理・向上のための組織的対応とリーダー・マネジャーの役割	・クオリティマネジメント ・医療・看護の質とデータ活用 ・質の管理に係る法令順守 ・第三者評価 ・質の管理・向上のための体制整備・多職種連携とリーダー・マネジャーの役割 ・質管理と資源の有効活用		6	–	9
				地域における質の管理・向上	・地域全体の看護の質向上のための方策（地域における質の指標、アセスメント、体制整備）		3		
		演習Ⅱ	Ⅱ-1を踏まえ、質改善に向けた計画を提案する	演習〔質管理・質向上〕		・自組織及び地域全体の質の評価 ・質の管理・向上に係る体制整備・資源活用案を策定・検討・修正	—	9	9

教科目	教科目のねらい	到達目標		単元	教育内容		講義	演習	合計
					講義 （eラーニング等で提供）	演習 （実践者の講義等含む）			
Ⅲ人材育成・キャリア開発促進	・地域で求められる専門職業人の人材育成・キャリア開発促進を行うための知識・技術・態度を習得する。	Ⅲ-1	地域のヘルスケアシステムに貢献できる自組織の人材育成を踏まえ、看護職が働き続けることができる体制整備に関する課題を整理し、改善案を提案できる。	これからの人材育成・キャリア開発支援と看護管理者の役割	・キャリア開発支援 ・人材育成計画 ・人材育成のための体制整備	看護職が働き続けることができる体制整備に関する課題を整理し、改善計画を立案・検討・修正	6	6	12
		Ⅲ-2	地域の人材育成に関する課題を整理し、改善案を提案できる。	地域の現状を踏まえた人材育成	・専門性の高い看護師の育成と活用に係る地域における体制整備 ・地域のヘルスケアニーズを踏まえた人材育成計画 ・人材育成に係る地域の体制整備	地域における人材活用に関する課題を整理し、改善計画を立案・検討・修正	6	6	12
Ⅳ危機管理	・健康危機に備えて、ヘルスケアに関する地域全体のリスク及び対応策を地域で共有し、組織ならびに地域の危機管理体制を関係職種等と協働して構築するための知識・技術・態度を習得する。	Ⅳ-1	健康危機に備えて、ヘルスケアに関する地域全体のリスク及び危機発生時のニーズを踏まえて自組織の危機管理体制について改善案を提案できる。	医療事故防止のための組織的対応	・医療事故防止のための看護管理者の役割 ・危機管理における看護管理者の役割 ・多職種連携による安全文化醸成のための組織デザイン	自組織における医療事故等の防止・発生時の体制整備に関する課題を整理し、安全文化醸成のための戦略を立案・検討・修正	3	3	24
				災害・新興感染症等に備える組織の危機管理	・地域における災害・新興感染症対策の役割を踏まえた体制整備 ・災害対策と事業継続計画（BCP）の策定	自組織における事業継続計画（BCP）に関する課題を整理し、改善計画を立案・検討・修正 BCPがない場合は、策定（案）を作成する。	3	3	
				情報管理における組織の危機管理	・情報セキュリティマネジメント	自組織における平時及び有事の際の情報セキュリティに関する課題を整理し、改善計画を立案・検討・修正	3	3	
				健全な職場づくりのためのハラスメント等の組織的対応	・ハラスメントの組織的対応	健康で安全な職場を目指し、自組織におけるハラスメント防止体制に関する課題を整理し、改善計画を立案・検討・修正	3	3	
		Ⅳ-2	健康危機に備えて、ヘルスケアに関する地域全体のリスクを分析し、地域の危機管理体制について、改善案を提案できる。	地域の危機管理対策	・地域における危機管理とは ・地域における危機管理に備えた体制整備 ・地域のリスクマネジメントと自組織の役割	自組織及び地域の危機管理体制に関する課題を整理し、改善計画を立案・検討・修正	3	6	9
Ⅴ政策立案・推進	・地域住民の健康を守るため、ヘルスケアサービスを提供する体制の構築・推進に必要な制度や政策を立案するための知識・技術・態度を習得する。	Ⅴ-1	自組織、地域の課題に対し、看護に関連する団体の活動状況を理解し、看護管理者が果たすべき役割を明確にすることができる。	看護制度・政策と看護管理	・看護制度の変遷と政策 ・都道府県における看護に関わる政策に関する動き・関連部署 ・制度変化に伴う看護管理への影響と対応 ・日本看護協会及び日本看護連盟の活動と看護実践・看護管理との関連 ・地域の看護団体以外との連携	自組織、地域の課題に対し、看護に関連する団体等の連携の具体策を策定	6	3	15
				看護制度・政策の要望	・看護戦略とパワーの活用 ・職能団体による政策への影響力 ・政策立案・提言・評価		6		
		演習Ⅴ	自組織及び地域の課題解決に必要な制度や政策に関する政策提言を提案できる。	演習〔政策立案・推進〕		地域のヘルスケアに関する課題解決に向けて、政策要望を作成・検討・修正	—	6	6
						統合演習除く時間数合計	99	84	183

統合演習

新たなサービスの創造	・これからのヘルスケアサービスの充実に貢献できる新たな取り組み及び新事業等を創造的に立案するための知識・技術・態度を習得する。 ・教科目で学習した内容を統合、活用し、看護管理の実践の向上を目指す。	Ⅵ-1	地域のヘルスケアニーズを踏まえ、新たなサービス・事業等を提案できる	新たなサービスの創造	・新たなサービスの創造 ・地域連携によるサービスの提供 ・社会的企業 ・事業化のプロセス ・ＤＸの活用	地域のヘルスケアニーズを踏まえ、新たなサービス・事業等を計画・検討・修正	—	18	18
		Ⅵ-2	看護管理者に求められる役割・スキルを踏まえ自己の成長について考え、自己のキャリアを開発することができる	看護管理者の役割と自己キャリアの開発	・看護管理者の役割 ・看護管理者の能力開発 ・看護管理者としてのキャリア形成	自己のキャリアプランを立案・検討・修正	—	3	3
						統合演習合計	—	21	21

	講義	演習	合計
統合演習含む総合計時間	99	105	204